

## 文化祭で「キッズゲルニカ」制作展示！ ～第25回古本市も同時開催～

◆東京都立成瀬高等学校 図書委員会は、文化祭で恒例の古本市に加えて、「キッズゲルニカ」(注)制作に取り組みました。

企画の段階では、コロナ状況を考慮し、下絵を拡大して分割し、生徒が分業で仕上げた部分絵を貼り合わせて巨大絵画に仕立てる予定でした。が、途中で生徒たちはどうも共同制作したいらしいと気づき、方針転換、夏休みの最終3日間に図書委員会活動日を設けることに…。図書室での受入体制は整えたものの、夏休みに本当に図書委員が登校してくるのかどうか半信半疑でしたが、8月24日～26日の3日間、3年生を柱とするゲルニカチームの12人は、驚くほどの熱心さで連日模造紙と向き合い、巨大絵画を見事完成させました。

絵のタイトル「撃壊之歌」の由来や、生徒による制作日記・感想は、この後、発行予定の「木馬」No.109 に掲載予定です。



注:「キッズゲルニカ」とは、ピカソが、無差別爆撃を受けたまち、ゲルニカの悲惨な状況を描いて戦争の悲惨さを訴えた「ゲルニカ」にならい、縦3.5m×横7.8mの大きなキャンバスに、子どもたちが平和のメッセージを込めて描く国際的なアートプロジェクトです。図書委員会は、「非公式参加」ではありますが、平和への願いをこめて、ほぼ同じサイズで作品を制作しました。

◆9月10日(土)・11日(日)、3年ぶりに古本市にご来場いただき、誠にありがとうございました。2日間の売上金1万3,600円は全額、日本点字図書館に寄付させていただきます。

(司書 池田)